

令和7年度(2025年度)活動報告

◆研究所の活動◆ (主なもの)

○調査研究活動

市の持続的な発展と計画的な市政の推進に資するため、市を取り巻く社会経済活動の変動を見据えながら、中長期的視点に立った都市政策に関する調査研究を行っています。

▶豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究

豊中市のすべての子どもの可能性・チャンスの最大化を目的に、令和5年度から行っている本調査研究の最終年度として分析と総括を行いました。

▶くらしの豊かさ実感調査

誰もが「豊かに生きている」と実感できるまちづくりに向けて、令和6年度に実施したアンケート調査を受け、市民インタビューなど定性的な調査研究を行い、さらに研究を深めました。

▶人口レポート・住民基本台帳ダッシュボードの公表

豊中市の人口の経年推移や地域間比較などのデータをまとめた人口レポートと人口構成・動態をわかりやすく可視化したダッシュボードを公表しました。

▶研究会・勉強会など

- ・[4月] 東京都荒川区議会視察受入れ
- ・[5月] 関西学院大学大学院総合政策研究科リサーチ・コンソーシアムポスターセッション参加
- ・[9月] 日本計画行政学会第48回全国大会参加・発表(宮城県)
- ・[9月] 日本計画行政学会関西支部第10回関西・自治体シンクタンク情報交流会参加
- ・[11月] 第11回自治体シンクタンク研究交流会議参加(熊本県)

- ・[12月] 独立行政法人国際協力機構(JICA)研修受入れ

○普及啓発活動

まちづくり・行政経営など都市政策全般に関する資料を収集し、市職員に提供しています。また、他の自治体や大学機関と意見交換などの交流も行っています。

▶普及啓発事業

職員研修「人口の動きと将来人口推計の考え方を学ぶ」

目的：次期総合計画策定やその他各部局が所管する計画等についても将来人口推計を採用していくことを念頭に、基本的な見方や考え方など将来人口推計への理解を深めることを目的に開催しました。

日時：令和7年9月16日(火) 14:00～15:00

講師：当研究所研究員

○データバンク事業

都市政策、地方自治に関する文献や資料を収集し、職員へ貸出しを行いました。また、当研究所出版物の一部は、市ホームページで公開しており、過去の刊行物は、市民への貸出しも行っています。

○人材育成事業

市職員の政策形成能力の向上を図る取り組みや大学インターンシップ生の受入れを行いました。

- ・[9月] インターンシップ生受入れ2名(京都女子大学・同志社女子大学)

現在実施中の研究に関するレクチャーやワークを行い、成果を発表しました。

◆調査研究報告会の開催◆

(総務部人事課との共催事業)

目的：令和6年度に実施した調査研究を報告し、都市政策に関する問題や本市が抱える課題について職員の認識を深めることで、市行政への理解と市職員の政策形成能力の向上を図ることを目的に開催しました。

日時：令和7年6月27日(金) 14:00～16:00

会場：地域共生センター

【研究報告】「豊中市の子どもたちの学びと育ちに関する総合的な調査研究Ⅱ」

本研究2年目の令和6年度は、アンケートデータや行政データを用い、教育や健康など子どもに関する格差の現状を把握することに加え、学力や健康などの経年変化の分析結果を報告しました。



写真1 報告会の様子

【講演】「学童期における身体活動・運動の重要性～調査データの限界と行政データ活用の有効性～」

講師：国立研究開発法人 医薬基盤・健康・

栄養研究所 身体活動研究センター

センター長 小野 玲さん

近年の研究では、学童期に身体活動・運動を行うことで、将来の生活習慣病予防だけでなく学童期の精神状態や学業成績にも好影響を与えることが、明らかになりつつあります。学童期の身体活動・運動を行う重要性と現在の学童期の子ども達の現状について情報共有するとともに、調査データの限界と行政データ活用の有効性についても理解を深めました。



写真2 講演の様子